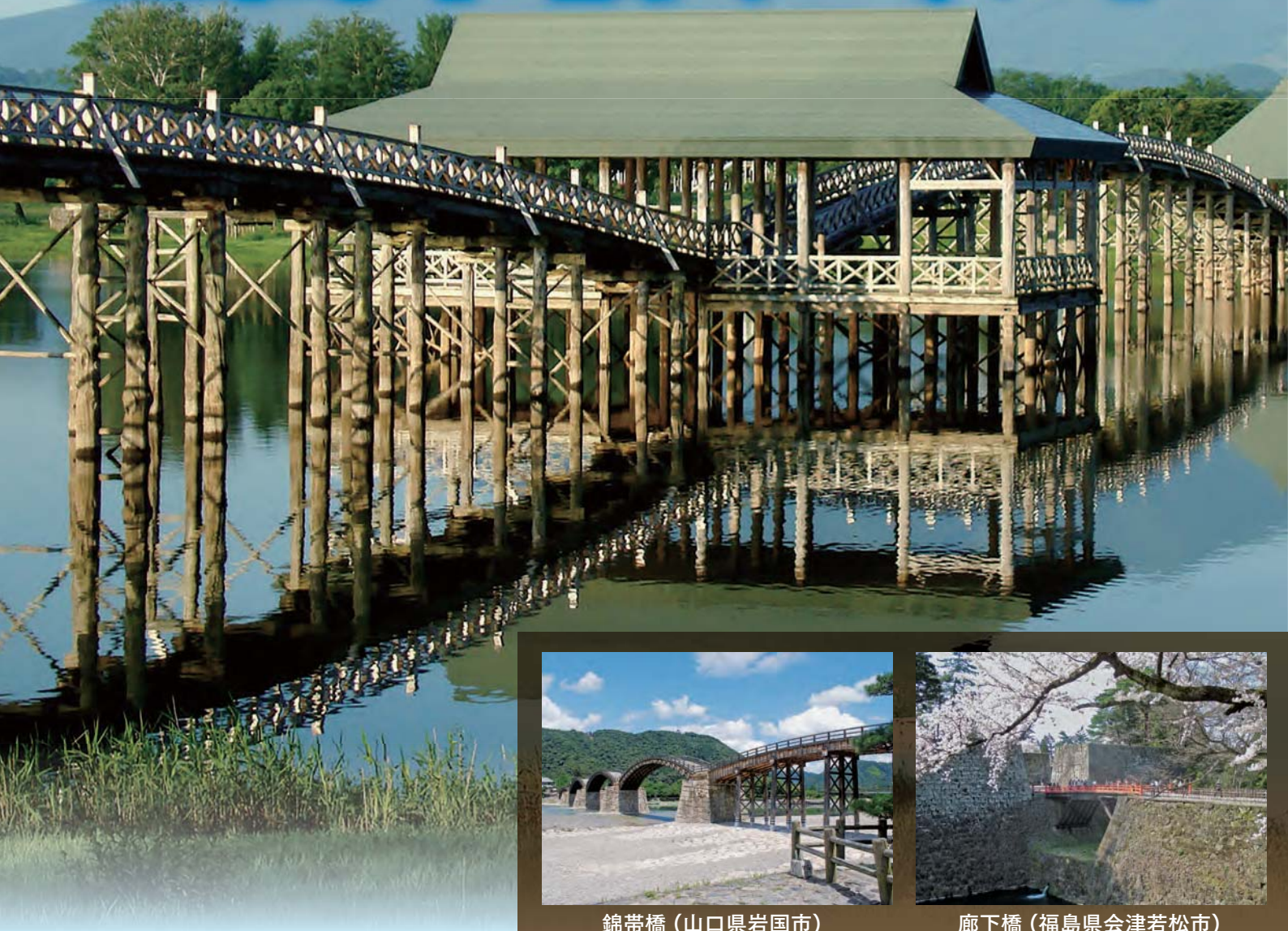


2017 in つるた

全国木橋サミット



錦帯橋 (山口県岩国市)

廊下橋 (福島県会津若松市)

日時 **2017.8.24** 13:15~17:00

会場 **国際交流会館 国際交流ホール**

青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字早瀬200-1 鶴田町役場併設

主催／鶴田町・公益社団法人土木学会木材工学委員会（担当：木橋研究小委員会）

後援／青森県、東北農政局、東北森林管理局、青森県森林組合連合会

青森県土地改良事業団体連合会、西津軽土地改良区、廻堰大溜池土地改良区

「木橋」は日本古来の木を活用した伝統と文化の象徴であり、豊かな水辺空間の提供や美しい風景の提供そして木の温もりによる“ゆとり”“安らぎ”の場の提供といった多面的機能を有しています。しかし、これらの多くは、建設以来、長い年月を経て、老朽化が進行しているため、施設の保全や維持管理が大きな問題となっています。

本サミットでは、日本古来の木の文化や技術の重要性について再認識するとともに、多面的機能を有する「木橋」という貴重な地域資源を活用したまちづくりの推進と施設の改修や維持管理費の軽減への取り組み、そして青森県産ヒバ材の特性について全国に情報発信します。

プログラム

開会挨拶

相川 正光 鶴田町町長

来賓祝辞

青森県知事

基調講演

- ◆「木の文化と木橋」 本田 秀行 金沢工業大学教授
- ◆「廻堰大溜池と鶴の舞橋(仮題)」 佐藤 勝彦 農林水産省東北農政局
津軽土地改良建設事務所所長
- ◆「欧州の木橋とその魅力(仮題)」 関 文夫 日本大学理工学部土木工学科教授

話題提供とパネルディスカッション

- 「木橋の維持管理(仮題)」 秋田県立大学 佐々木 貴信
- 「戊申150周年 廊下橋の架け替え(仮題)」 福島県会津若松市 花と緑の課
- 「錦帯橋の歴史と技術の伝承(仮題)」 山口県岩国市 錦帯橋課
- 「鶴の舞橋の建設と地域活性化(仮題)」 青森県鶴田町 建設整備課



鶴田町 国際交流館

座長

● 船越 和幸 特定非営利活動法人あおもりふるさと再生機構理事長

イベント

- 木橋模型の組立体験
- 鶴の舞橋模型展示(日本大学工学部製作)
- 鶴の舞橋写真展
- 物産展



つがる富士見荘

交流会

2017年8月24日(木) 18:00~20:00
会場：つがる富士見荘

現地視察

2017年8月25日(金) 8:30~15:00

■現地視察

- 8:30 鶴の舞橋(津軽富士見湖パーク)、道の駅つるた【鶴の里 あるじゃ】
- 11:00 太宰治記念館「斜陽館」— 太宰ミュージアム
- 13:00 立佞武多(たちねぶた)の館
※現地視察後、新青森駅、青森空港等で降車

